

### **Baal HaSulam, “Introduction to the Book of Zohar□□□□□□□□□□”□□□□□□**

すべての□□が□□のために□け□るという□□□□な□□を□□した□、そして□□に□け□えたいという□□しかない□になって、□□におけるすべての□□と□は□□する。そして□□□□で□□で□□な□□らしが、□□の□□にたいして□□されようになるだろう。なぜなら□□□□がひとつになり、□□の□□の□□のすべてが□たされるようになるからだ。しかしすべての□□の□□に、□□のために□け□るという□□しかない□、ここから□□、□□、そして□□が□まれ、それらを□れることは□□□□である。それら□□は□□に□□な□□を□え、□□を□□□□する。

### **Baal HaSulam, “The Essence of Religion and its Purpose□□□□□□□□□□”□**

□とはエゴイズムと□ばれる□□□□□□のなにもものでもない。なぜならそれはクリエイター—□□□□□□と□□であるからだ。□には□□のために□け□るという□□は□くなく、あるのは□□の□□だけである。

### **Baal HaSulam, “Peace in the World□□□□□□□□□□”□**

□□のすべての□□に□□する□□とは、□□の□□で□□を□こうとしていることを□□せず、□□もが□□の□□のために□□な□□のすべてを□□しながら、□□を□□し□□しようとして□□していることである。このように□□することにたいする□□の□□いは、どうでもよい。

## **Baal HaSulam, “*The Revelation of Godliness(Matatan Torah)*□□□□□□□□□□□□□□□□ ”**

□が、□□の□□の□□にある□にたいして、それは□□していなく□□□□なものと□えることは、□□の□□によるものである。また、□□にたいする□□なる□の□□も“□□への□”とは□なされない。なぜなら、その□□の□□がくだされる□□が、その□□からの□□□□らかの□の□□□□びや□しさなどの□□□□なものも□まれる□を□る□であるからだ。□□を□□せず□□の□□への□に□って□□することは、□□の□□にはない。よって、そのような□□を□することは□□□□なのだ。

そして、ゴッドリネスの□□□□□のひかり-Ohr

Makif-オア・マキフ□へブライ□で“□む□”という□□□□のみが□々を□□させることが□□なのである。